

4月歩こう会 =有松=

日 時：2025 年 4 月 23 日（水）

場 所：名古屋市緑区有松

参加人数：7名

そば降る雨の中、午後晴れるのを期待して名鉄有松駅に7名が参集し“絞”^{しぼり}で有名な名古屋市緑区有松地区を散策しました。有松は旧東海道に面し、尾張徳川藩によって開かれたと記録にあります。往来する旅人の土産物として絞り染めが考案され、以来街並みは“有松絞”^{ありまつしぼり}とともに発展しました。

当日はボランティアガイドをされている社友会メンバーの森一郎さんに案内をお願いしていましたがご都合が悪く、お仲間の北川さんに“あないびと”として案内していただきました。

有松地区には江戸時代からの豪商の建物が数多くあります。

その中の一軒“岡家住宅”は、主屋の柱は太くガッシリとして、奥行70Mあり、中庭もおいて正に豪邸そのものです。過去に大火に見舞われた経験から燃え難い構造にしています。

伝統と文化を継承すべく、有松地区は平成28年に「重要伝統的建造物群保存地区」並びに「町並み保存地区」に選定され、さらに令和元年には「日本遺産」に認定されました。

名古屋駅から電車で20分の場所にこのような地域が残っていることは驚きでした。

日本で80%のシェアを誇る絞産業が、当地区で江戸時代から連綿と続いているのを身近に見て、愛知県民として誇らしく思いました。

歩こう会幹事 水谷 清春

当日のスナップ写真



集合写真



町並みに行く



赤丸ポストは名古屋市内で3基が現役です



町並み



岡家住宅①



岡家住宅②

以上